

# トレンド

日本刀人気が広がってきた。刀を題材にしたゲームやアニメのヒットをうけて興味を持つ女性や子供が増え、日本刀に着想を得たはさみなども登場。名古屋市には国内最大級の刀剣博物館が開館を控える。長年受け継がれてきた伝統工芸を、現代の人々が新たな形で引き継いでいる。

「関市の刃物はすごく切れ味がいい。まず手に取ってみたい」。はさみを中心とした刃物会社、ニッケン刃物(岐阜県関市)の熊田祐社長は訴える。力を入れているのが、日本刀に着想を得た刃物製品だ。9月には名刀「同田貫正国」がモデルのペーパーナイフを製品化。販売に向け実施したクラウドファンディングで約1500人から870万円以上を集めた。日本刀をモチーフにした製品開発は2015年の「日本刀はさみ」にさかのぼる。関市は鎌倉時代から多くの刀鍛冶を抱えた歴史を持つ。安価な中国産に対抗するため、「伝統を生かそう」との若手社員の発案で刃文入りのはさみを開発。「美しさと使いやすさを兼ね備えて気に入った」(30代女性)などと、想定以上の注文を集めた。

## 広がる日本刀ブーム

その後は携帯用の「御守刀はさみ」や「名刀ペーパーナイフ」「名刀包丁」などを次々と製品化。織田信長の愛刀「へし切り長谷部」といった歴史上の逸品や、人気アニメ「ワンピース」に登場する刀とコラボした製品も売り出すなどして支持を広げた。

熊田社長は「刃物は通常見た目で違いを訴えづら



ニッケン刃物の日本刀はさみ

い。お客に手に取ってもらうために工夫していたら認めてもらえるようになった。熊田社長は「刃物は通常見た目で違いを訴えづら

た」と振り返る。関市の伝統工芸を絶やさないためにも「わくわくする刃物を届けたい」と意気込む。近年の刀ブームをけん引したのは、名刀を擬人化した「刀剣男士」を育成するゲーム「刀剣乱舞」だ。ゲームから派生したミュージカルや舞台も人気となり、キャラクターの基となった名刀を訪ねて博物館を巡る「刀剣女子」を生んだ。18年に京都国立博物館が同ゲームとコラボして開いた展覧会「京(みやこ)のかたな 匠のわざと雅のこ

### ゲームやアニメ人気追い風 名刀めぐる逸話女性も関心

ころ」は25万人以上を動員した。

「日本刀は美術性の高さや日本人の精神性を支える不思議な力を持つ。武将が愛した、化け物や幽霊を切ったなどの逸話にも事欠かない」。ゲームを製作したニトロプラス(東京・千代田)の小坂崇氣社長は刀剣に着目した背景をこう話す。刀にまつわる物語をキャラクター化することで「刀剣とは無縁だった多くの女性に訴求できた」と手応えを感じる。

足元では人気アニメ「鬼滅の刃(やいば)」も刀と人々の接点となっている。国宝を含め多数の刀剣を収めた「鬼滅の刃」のヒットで子どもと刀との接点も広がった

「鬼滅の刃」のヒットで子どもと刀との接点も広がった

「1000年近く受け継がれてきた経緯などを一本の日本刀からひもとく魅力もある」(渡邊理事長)。奥深い刀の世界は人々を魅了し続けてきた。

(藤井太郎)

